

財政報告書

平成23年5月公表

秋田県にかほ市

まえがき

この財政報告書は、市財政の動向とその諸施策について市民の皆様にご理解をいただき、市政の発展についてご協力をお願いするため、「にかほ市財政報告書の作成及び公表に関する条例」第2条の規定に基づき、年2回公表を行うものです。

今回の公表は、平成22年10月1日から平成23年3月31日を期間として、にかほ市の予算執行状況と基金、財産、市債の状況について公表するものです。

【目次】

平成22年度下半期における財政状況

1. 市財政の状況	P 2
2. 歳入及び歳出の予算概況	P 2
3. 予算の執行状況	P 7
4. 住民負担の状況	P 8
5. 財産、公債及び一時借入金の現在高	P 9

平成23年度当初予算の概要

1. 一般会計	P 11
2. 特別会計	P 15

平成 22 年度下半期における財政状況

1. 市財政の状況

平成 22 年度当初予算は、長引く不況の影響から、自主財源の根幹をなす市税においては前年比 4.6% 1 億 3,751 万円の減少、一方、地方交付税においては、国の緊急経済対策による財政支援から対前年度比 3.9% 増の 45 億円を見込みました。歳出では、地域活力基盤創造交付金事業や防災行政無線整備事業が増加したものの、仁賀保統合中学校建設事業本体工事が終了したことにより、投資的経費が対前年度比 18.2% 減となりましたが、小学校卒業までの医療費無料化などの事業拡充を行った福祉医療費事業に約 2 億 3,500 万円、国が新たに創設した子ども手当に約 4 億 4,500 万円を計上するなど、扶助費が対前年度比 13.4% 増となっております。総体的に不足する財源については、臨時財政対策債を対前年度比 42.3% 増の 9 億 1,500 万円により対応するなどし、収支を調整したところであります。

これに対し、財政運営の現状は、市税が対前年度比で約 1 億 4,700 万円の減収の見込みですが、地方交付税は、国の「地方財政計画」における特別枠「地域活性化・雇用等臨時特例費」の創設等による増額支援策や基準財政収入額及び需要額の増減、臨時財政対策債の大幅な増加により、対前年度決算比で約 5 億 2,000 万円の増加の見込みで、財政調整基金からの繰入金に依存せず収支が保てる見通しです。

今後も地域経済の景気が不透明な中にあることは、大幅な税収回復は期待できず、限られた予算で適正な行財政運営を行ってまいります。

2. 平成 22 年度歳入及び歳出の予算概況

(1) 一般会計の補正状況

平成 22 年度下半期は 8 回補正し、予算総額は 158 億 5,494 万円となりました。各補正の概要は次のとおりです。

- ・ 平成 22 年度当初予算額 1 4 2 億 2, 2 0 0 万円
- ・ 9 月 末 現 計 予 算 額 1 5 1 億 7, 2 8 8 万円
- ・ 下 半 期 補 正 総 額 6 億 8, 2 0 6 万円
- ・ 平成 22 年度最終予算額 1 5 8 億 5, 4 9 4 万円

12 月定例会（補正第 4 号、12 月 9 日提出、12 月 22 日議決）

114,267 千円が増額補正されました。

歳入は、分担金及び負担金 3,499 千円、国庫支出金 29,487 千円、県支出金 21,704 千円、財産収入 314 千円、寄付金 11 千円、繰入金 15,945 千円、諸収入 18,807 千円、

市債 24,500 千円です。

歳出の主なものは、無線システム普及支援事業費等補助金 13,284 千円、テレビ共聴組合デジタル改修事業費等補助金 3,356 千円、地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 5,818 千円、生活保護費国庫負担金返還金 9,869 千円、国民健康保険事業特別会計事業勘定繰入金 10,079 千円、子宮頸がん予防接種委託料 4,620 千円、インフルエンザ予防接種委託料 10,000 千円、商工会共通商品券補助金 3,000 千円、市道新設改良工事 50,000 千円、ロータリー除雪車購入費 9,500 千円、住宅リフォーム支援事業補助金 7,000 千円、奨学資金貸付基金積立金 5,300 千円です。

1 月臨時会（補正第 5 号、1 月 25 日提出・議決）

233,742 千円が増額補正されました。

歳入は、地方交付税 73,672 千円、国庫支出金 152,393 千円、県支出金 4,118 千円、繰入金 3,559 千円です。

歳出の主なものは、庁舎等改修工事 12,521 千円、家族介護援護金 11,700 千円、子宮頸がん予防接種委託料 5,760 千円、子宮頸がん予防接種補助金 4,682 千円、生活道路施設等整備工事 33,000 千円、道路排水路整備工事 39,000 千円、河川維持改良工事 8,000 千円、ヘリコプター緊急離着陸場整備工事 2,730 千円、消防本部指令車購入費 4,700 千円、生活サポート業務委託料 47,000 千円、図書館バリアフリー化整備工事 3,363 千円、仁賀保勤労青少年ホーム整備工事 35,000 千円、金浦勤労青少年ホーム整備工事 15,000 千円、南極ライブ映像上映システム設置委託料 1,500 千円です。

2 月 1 日専決処分（補正第 6 号）

60,000 千円が増額補正されました。

歳入は、繰入金 60,000 千円です。

歳出は除雪費で、主なものは道路除雪委託料 30,000 千円、自動車借上料 27,000 千円です。

3 月定例会（補正第 7 号、2 月 24 日提出、3 月 18 日議決）

（補正第 8 号、2 月 24 日提出、3 月 18 日議決）

（補正第 9 号、3 月 8 日提出、3 月 18 日議決）

（補正第 10 号、3 月 18 日提出、3 月 18 日議決）

補正第 7 号は、115,179 千円が減額補正されました。

歳入は、市税 42,590 千円、分担金及び負担金 12,153 千円、使用料及び手数料 2,590 千円、国庫支出金 3,695 千円、県支出金 27,392 千円、財産収入 12,795 千円、寄附金 1,669 千円、繰入金 34,802 千円、諸収入 3,081 千円、市債 93,700 千円です。

歳出の主なものは、生活バス路線運行費補助金 24,162 千円、子ども手当費 19,136

千円、医療扶助費 20,000 千円、福祉医療費 13,000 千円、国民健康保険事業特別会計事業勘定繰出金 13,645 千円、後期高齢者医療特別会計保険基盤安定繰出金 5,402 千円、インフルエンザ予防接種委託料 5,000 千円、由利本荘市リサイクル施設負担金 6,084 千円、金浦一般廃棄物最終処分場給水管入替工事 10,500 千円、中小企業振興資金保証料補助金 13,503 千円、中小企業振興資金利子補給金 13,927 千円、防災行政無線等工事 10,000 千円、生活サポート業務委託料 47,000 千円、教育サポート基金積立金 60,000 千円、ガス事業会計貸付金 50,000 千円です。

補正第 8 号は、35,000 千円が増額補正されました。

歳入は、繰入金 35,000 千円です。

歳出は除雪費で、主なものは道路除雪委託料 7,500 千円、自動車借上料 23,000 千円、です。

補正第 9 号は、18,666 千円が増額補正されました。

歳入は、県支出金 13,998 千円、繰入金 4,668 千円です。

歳出は、雪害復旧支援対策事業補助金 18,666 千円です。

補正第 10 号は、繰越明許費の追加及び変更で、予算の増減はありません。

3 月 31 日専決処分（補正第 11 号）

335,564 千円が増額補正されました。

歳入の主なものは、市税 58,500 千円、地方譲与税 19,235 千円、地方消費税交付金 36,835 千円、地方交付税 301,309 千円、国庫支出金 77,581 千円、県支出金 41,497 千円、繰入金 90,840 千円、市債 34,500 千円です。

歳出の主なものは、財政調整基金積立金 403,046 千円、家屋全棟調査業務委託料 2,181 千円、要介護者支援・介護員育成事業委託料 17,410 千円、自然エネルギー普及促進事業委託料 2,431 千円、簡易水道特別会計繰出金 1,500 千円、共同受注システム構築事業委託料 14,822 千円、地域生活基盤施設整備工事 23,800 千円、仁賀保統合中学校外構等整備工事 15,262 千円、山崎科学教育振興基金積立金 9,000 千円です。

第1表 平成22年度一般会計歳入の補正状況

(単位：千円、%)

区 分	9 月 末 現 計 予 算 額	下 半 期 補 正 状 況							最 終 予 算 額
		12 月 定 例 会	1 月 臨 時 会	2 月 臨 時 会	2 月 専 決	3 月 定 例 会	3 月 定 例 会	3 月 専 決	
市 税	2,741,730				42,590			58,500	2,842,820
地 方 譲 与 税	210,000							19,235	229,235
利 子 割 交 付 金	8,700							714	9,414
配 当 割 交 付 金	1,500							1,433	2,933
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	600							116	716
地 方 消 費 税 交 付 金	244,000							36,835	280,835
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	1,800							255	1,545
自 動 車 取 得 税 交 付 金	46,000							2,974	43,026
地 方 特 例 交 付 金	47,222								47,222
地 方 交 付 税	5,134,175		73,672					301,309	5,509,156
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	4,500							225	4,725
分 担 金 及 び 交 付 金	138,274	3,499			12,153				129,620
使 用 料 及 び 手 数 料	205,050				2,590				207,640
国 庫 支 出 金	1,703,202	29,487	152,393		3,695			77,581	1,958,968
県 支 出 金	1,277,650	21,704	4,118		27,392		13,998	41,497	1,248,581
財 産 収 入	166,076	314			12,795				179,185
寄 附 金	1,001	11			1,669			9,329	12,010
繰 入 金	67,068	15,945	3,559	60,000	34,802	35,000	4,668	90,840	60,598
繰 越 金	334,174								334,174
諸 収 入	409,831	18,807			3,081			353	425,910
市 債	2,430,327	24,500			93,700			34,500	2,326,627
計	15,172,880	114,267	233,742	60,000	115,179	35,000	18,666	335,564	15,854,940

第2表 平成22年度一般会計歳出の補正状況

(単位：千円、%)

区 分	9 月 末 現 計 予 算 額	下 半 期 補 正 状 況							最 終 予 算 額
		12 月 定 例 会	1 月 臨 時 会	2 月 臨 時 会	2 月 専 決	3 月 定 例 会	3 月 定 例 会	3 月 専 決	
議 会 費	117,560	1,350			1,627				114,583
総 務 費	2,253,725	20,333	13,100		5,411			402,326	2,684,073
民 生 費	3,624,675	26,251	15,600		60,321			18,594	3,587,611
衛 生 費	790,503	15,845	10,442		19,738			931	796,121
労 働 費	12,261								12,261
農 林 水 産 業 費	916,024	114			18,283		18,666	2,083	914,210
商 工 費	457,444	5,829			17,310			15,269	465,314
土 木 費	1,926,332	38,849	80,000	60,000	12,025	35,000		23,800	2,104,356
消 防 費	957,247	4,589	7,700		19,252				941,106
教 育 費	1,625,757	7,213	106,900		17,932			6,085	1,715,853
災 害 復 旧 費	18								18
公 債 費	2,467,832				27,900				2,439,932
諸 支 出 金	2				50,000				50,002
予 備 費	23,500	6,000							29,500
計	15,172,880	114,267	233,742	60,000	115,179	35,000	18,666	335,564	15,854,940

(2) 特別会計の補正状況

平成 22 年度下半期の補正状況は次のとおりです。

- ・ 平成 22 年度当初予算額 54 億 3,835 万円
- ・ 9 月末現計予算額 55 億 3,306 万円
- ・ 下半期補正総額 3 億 3,228 万円
- ・ 平成 22 年度最終予算額 52 億 78 万円

第 3 表 平成 22 年度特別会計の補正状況

(単位：千円、%)

区 分	9 月 末 現 計 予 算 額	下 半 期 補 正 状 況			最 終 予 算 額	構 成 比
		12 月 定 例 会	3 月 定 例 会	3 月 専 門 決 算		
国民健康保険事業(事業勘定)	3,154,486	11,108	109,250		3,056,344	58.8
国民健康保険事業(施設勘定)	74,456	72	500		74,884	1.4
後 期 高 齢 者 医 療	254,108		21,750		232,358	4.5
老 人 保 健	5,363		1,400		3,963	0.1
簡 易 水 道	276,567	861	25,718	250	251,460	4.8
公 共 下 水 道 事 業	1,382,142	170,560	11,000		1,200,582	23.1
農 業 集 落 排 水 事 業	385,935	46	4,705		381,184	7.3
計	5,533,057	158,709	173,323	250	5,200,775	100.0

3. 平成 22 年度予算の執行状況

平成 22 年度予算の執行に当たっては、計画的かつ効率的な執行に努めました。その結果、22 年度出納整理期間である 5 月 27 日現在の執行状況は、次表のとおり一般会計においては収入率 92.5%、支出率 91.7%、特別会計においては収入率 100.2%、支出率 94.3%となっています。

第 4 表 平成 22 年度一般会計予算執行状況【23 年 5 月 27 日現在】

(単位：千円、%)

科 目	入			科 目	出		
	予 算 額 (A)	収 入 額 (B)	収 入 率 (B)/(A)		予 算 額 (C)	支 出 額 (D)	支 出 率 (D)/(C)
市 税	2,842,820	2,862,646	100.7	議 会 費	114,583	112,519	98.2
地 方 譲 与 税	229,235	229,235	100.0	総 務 費	2,978,370	2,810,276	94.4
利 子 割 交 付 金	9,414	9,414	100.0	(うち 21 繰越明許費)	(292,954)	(213,874)	(73.0)
配 当 割 交 付 金	2,933	2,933	100.0	民 生 費	3,604,742	3,535,729	98.1
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	716	716	100.0	(うち 21 繰越明許費)	(4,852)	(4,620)	(95.2)
地 方 消 費 税 交 付 金	280,835	280,835	100.0	衛 生 費	827,569	799,595	96.6
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	1,545	1,546	100.1	(うち 21 繰越明許費)	(30,275)	(28,334)	(93.6)
自 動 車 取 得 税 交 付 金	43,026	43,026	100.0	労 働 費	12,261	12,180	99.3
地 方 特 例 交 付 金	47,222	47,222	100.0	農 林 水 産 業 費	947,418	905,421	95.6
地 方 交 付 税	5,509,156	5,509,156	100.0	(うち 21 繰越明許費)	(31,900)	(31,900)	100.0
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	4,725	4,725	100.0	商 工 費	481,314	464,880	96.6
分 担 金 及 び 交 付 金	129,620	129,208	99.7	(うち 21 繰越明許費)	(16,000)	(15,242)	(95.3)
使 用 料 及 び 手 数 料	207,640	211,367	101.8	土 木 費	2,414,615	1,875,523	77.7
国 庫 支 出 金	2,527,899	1,925,979	76.2	(うち 21 繰越明許費)	(308,448)	(304,154)	(98.6)
(うち 21 繰越明許費)	(68,931)	(535,889)	(94.2)	消 防 費	953,183	630,270	66.1
県 支 出 金	1,252,300	1,022,477	81.6	(うち 21 繰越明許費)	(8,020)	(7,455)	(93.0)
(うち 21 繰越明許費)	(3,719)	(3,449)	92.7	教 育 費	1,750,376	1,567,030	89.5
財 産 収 入	179,185	180,382	100.7	(うち 20 繰越明許費)	(32,000)	(22,784)	(71.2)
寄 附 金	12,010	13,226	110.1	災 害 復 旧 費	3,096	2,740	88.5
繰 入 金	60,598	60,593	100.0	公 債 費	2,439,932	2,436,159	99.8
繰 越 金	381,773	381,773	100.0	諸 支 出 金	50,002	50,000	100.0
(うち 21 繰越明許費)	(47,599)	(47,599)	(100.0)	予 備 費	1,928	-	-
諸 収 入	425,910	430,265	101.0	各款の支出額には予備費からの充用額を含む。			
市 債	2,430,827	1,990,027	81.9	繰越明許費には事故繰越を含む。			
(うち 21 繰越明許費)	(104,200)	(54,000)	51.8				
計	16,579,389	15,336,751	92.5	計	16,579,389	15,202,322	91.7

第5表 平成22年度特別会計予算執行状況【23年5月27日現在】

(単位：千円、%)

区 分	歳 入			歳 出		
	予 算 額 (A)	収 入 額 (B)	収 入 率 (B)/(A)	予 算 額 (C)	支 出 額 (D)	支 出 率 (D)/(C)
国民健康保険事業(事業勘定)	3,056,344	3,141,049	102.8	3,056,344	2,845,292	93.1
国民健康保険事業(施設勘定)	74,884	76,460	102.1	74,884	67,498	90.1
後 期 高 齢 者 医 療	232,358	229,700	98.9	232,358	231,445	99.6
老 人 保 健	3,963	3,798	95.8	3,963	3,798	95.8
簡 易 水 道	251,460	216,863	86.2	251,460	213,621	85.0
公 共 下 水 道 事 業	1,809,382	1,772,174	97.9	1,809,382	1,738,124	96.1
(うち21繰越明許費)	(608,800)	(608,800)	(100.0)	(608,800)	(604,969)	(99.4)
農 業 集 落 排 水 事 業	381,184	381,592	100.1	381,184	377,569	99.1
計	5,809,575	5,821,636	100.2	5,809,575	5,477,347	94.3

4. 住民負担の状況

第6表 平成22年度市税負担の状況 【23年5月27日現在】

(単位：千円、%)

区 分	調 定 額 に 対 す る も の					収 入 額 に 対 す る も の				
	調 定 済 額 (繰越分除く)	構 成 比	納 税 義 務 者 数	納 税 義 務 者 一 人 当 たり 負 担 額 (円)	人 口 一 人 当 たり 負 担 額 (円)	収 入 済 額 (繰越分除く)	構 成 比	納 税 義 務 者 一 人 当 たり 負 担 額 (円)	人 口 一 人 当 たり 負 担 額 (円)	
市 民 税	1,121,025	39.0	13,340	84,035	40,038	1,110,888	39.2	83,275	39,676	
うち個人	960,800	33.3	12,882	74,585	34,316	951,113	33.6	73,833	33,970	
うち法人	160,225	5.6	458	349,836	5,723	159,775	5.6	348,854	5,706	
固 定 資 産 税	1,541,752	53.7	11,982	128,672	55,065	1,510,937	53.4	126,101	53,964	
軽 自 動 車 税	57,446	2.0	12,061	4,763	2,052	56,552	2.0	4,689	2,020	
た ば こ 税	147,949	5.1	21	7,045,190	5,284	147,696	5.2	7,033,143	5,275	
入 湯 税	5,060	0.2	8	632,500	181	5,060	0.2	632,500	181	
合 計	2,873,232	100.0			102,619	2,831,133	100.0		101,116	

人口一人当たり負担額の人口は、平成23年3月31日現在住民登録人口27,999人である。

入湯税・たばこ税の納税義務者数は、特別徴収義務者数である。

特別土地保有税、都市計画税は、滞納繰越分のみのため、上記表中から除いた。

5. 財産、公債及び一時借入金の現在高

(1) 22年度末基金現在高

「財政調整基金」は、680,311千円を積立てました。合併に伴う国の財政支援策である「地域振興基金」は、3億円ずつ6年間(H18~H23)積立て、18億円を造成します。「仁賀保中学校建設基金」は、23,131千円を取崩し、同中学校の外構工事の財源に充てました。「みらい創造基金」は、ふるさと納税による寄附金2,002千円を積立て、903千円を取崩し、山根館階段設置工事の財源に充てました。「金浦中学校施設整備基金」は、4,305千円を取崩し、金浦中学校武道場の実施設計の財源に充てました。「白瀬南極探検隊記念館施設整備基金」は、12,656千円を取崩し、オーロラドーム放映機器及びソフト導入、海南丸・歴代南極船「模型」制作の財源に充てました。「山崎科学教育振興基金」は、寄附金等9,232千円を積立て、16,411千円を取崩し、外壁等補修工事の財源に充てました。「農業集落排水事業減債基金」は、5,884千円を取崩し公債費償還の財源に充てました。

第7表 基金の状況

(単位：円)

基金名	21年度末現在高	22年度中増減		22年度末見込額
		積立	処分	
財政調整基金	1,101,371,000	680,311,000		1,781,682,000
減債基金	61,370,000	47,000	1,239,000	60,178,000
地域振興基金	1,201,400,000	300,901,000		1,502,301,000
仁賀保中学校建設基金	23,131,000		23,131,000	0
みらい創造基金	4,082,000	2,002,000	903,000	5,181,000
金浦中学校施設整備基金	50,516,000	38,000	4,305,000	46,249,000
象潟観光振興施設整備基金	92,301,000	4,598,000		96,899,000
勢至公園環境整備基金	151,598,000	114,000		151,712,000
温泉保養センターはまなす施設整備基金	193,731,000	3,746,000		197,477,000
白瀬南極探検隊記念館施設整備基金	195,466,000	235,000	12,656,000	183,045,000
奨学資金貸付基金	186,476,421	25,273,347		211,749,768
山崎科学教育振興基金	260,504,000	9,232,000	16,411,000	253,325,000
教育サポート基金	0	60,000,000		60,000,000
高額療養費資金貸付基金	6,000,000			6,000,000
象潟郷土資料館資料取得基金	10,000,000			10,000,000
特別導入事業基金	6,531,872	493,160	440,249	6,584,783
国民健康保険財政調整基金	142,700,000			142,700,000
国民健康保険出産費資金貸付基金	3,000,000			3,000,000
国民健康保険診療所財政調整基金	113,050,000	350,000		113,400,000
簡易水道財政調整基金	1,877,000			1,877,000
農業集落排水事業減債基金	158,837,274	190,604	5,884,000	153,143,878
合計	3,963,942,567	1,087,531,111	64,969,249	4,986,504,429

(2) 地方債現在高及び一時借入金

平成22年度末の未償還残高は第8表のとおり200億9,640万円となる見込みです。
平成23年3月31日現在の一時借入金の残高は、7,195万円です。

第8表 地方債現在高

(単位：千円)

区 分	平成21年度末 現 在 高	平成22年度中増減額		平成22年度末 現在高(見込)
		起債見込	元金償還見込	
普 通 債	15,165,347	1,037,800	1,520,395	14,682,752
(1) 総 務	521,466		84,378	437,088
(2) 民 生	21,860		4,033	17,827
(3) 衛 生	1,639,330	103,000	270,248	1,472,082
(4) 農 林 水 産	1,551,495	24,500	148,996	1,426,999
(5) 草地・公有林整備	388,593		25,159	363,434
(6) 商 工	346,317		344,448	1,869
(7) 土 木	2,825,247	7,200	300,106	2,532,341
(8) 公 営 住 宅	623,945		55,912	568,033
(9) 消 防	529,091	29,900	34,079	524,912
(10) 教 育	2,922,971		198,304	2,724,667
(11) 辺地対策債	125,392	16,800	22,272	119,920
(12) 地域再生債	193,600		12,100	181,500
(13) 合併特例債	3,476,040	856,400	20,360	4,312,080
災 害 復 旧 債	48,510		9,336	39,174
(1) 農 林 水 産	266		89	177
(2) 土 木	48,244		9,247	38,997
そ の 他	4,993,385	952,227	571,143	5,374,469
(1) 転 貸 債	2,173		673	1,500
(2) 臨時財政対策債	4,203,958	952,227	463,003	4,693,182
(3) 減税補てん債	582,661		67,458	515,203
(4) 臨時税収補てん債	105,673		12,569	93,104
(5) 減収補てん債	98,920		27,440	71,480
合 計	20,207,242	1,990,027	2,100,874	20,096,395

平成 23 年度当初予算の概要

1. 一般会計

平成 23 年度予算は、本市のまちづくりの基本理念である「夢ある、豊かで、元気なまちづくり」の基本方針 6 項目に加え、「子どもを育むまち」「農工一体のまち」「思いやりとやさしさのあるまち」「豊かで安心なまち」「生き生きしたまち」「環境に配慮したまち」の 6 項目を施策の主眼に捉え、市民ニーズに即応した事業を軸に選択と集中により、限られた財源を効率的かつ効果的に配分しています。同時に、国県の経済・雇用対策に対応した予算編成を行いました。

第 9 表 前年度との一般会計当初予算規模比較

平成 23 年度	平成 22 年度	増 減 額	増減率
133 億 2,300 万円	142 億 2,200 万円	89,900 万円	6.3%

主な事業予算

【緊急雇用・雇用促進対策】

失業者の次の雇用までのつなぎの雇用・就業機会を創出する「緊急雇用」では、新規 5 事業を含む 30 事業で 154 人を雇用する賃金など 2 億 1,302 万円、地域求職者の継続的な雇用を図るための「ふるさと雇用」では、13 事業で 69 人を雇用する委託料等、2 億 3,270 万円を計上しています。

【安心して暮らせる福祉のまちづくり】

「生涯にわたる健康づくり」では、小学生の卒業までの医療費無料化や中学生の入院費無料化などの福祉医療事業 2 億 2,167 万円、地域医療再来受付事業 317 万円、成人保健事業 4,314 万円、妊婦健康審査事業 1,858 万円、フッ素洗口事業 104 万円、子宮頸がん等予防ワクチン事業 2,997 万円、日本脳炎予防接種 1,541 万円、心の健康・自殺予防対策事業 222 万円、特定不妊治療費補助事業 50 万円などを計上しています。

「総合的な福祉サービス」では、障害者福祉サービス事業 2 億 6,752 万円、地域生活支援事業 1,709 万円、自立支援医療（更正医療）給付事業 824 万円、障害児学校休業時支援推進補助 67 万円、視覚障害者用電子白杖購入費助成事業 13 万円、生活保護扶助費 2 億 9,019 万円などを計上しています。

「高齢者の生活支援」では、高齢者住宅バリアフリー改修費補助金 200 万円、高齢者等

声かけ見守り巡回事業 6 9 2 万円、地域支援事業 2 , 3 7 5 万円などを計上しています。

「夢ある子育て支援」では、すこやか子だから祝金 3 2 1 万円、保育所運営費等保育対策促進事業 7 億 6 , 2 6 8 万円、地域子育て支援センター事業 2 , 0 6 5 万円、放課後児童健全育成事業 2 , 3 5 8 万円、子ども手当・児童手当 6 億 5 , 1 9 1 万円、放課後子ども教室推進事業 1 8 1 万円、親子ふれあい体験教室 8 0 万円などを計上しています。

「人にやさしいまちづくり」では、手話通訳者設置事業 3 4 0 万円を計上しています。

【自然豊かで住みよいまちづくり】

「計画的なまちづくり」では、金浦地区まちづくり交付金事業 1 億 6 , 9 7 0 万円、室沢地区水路系統調査業務 4 5 0 万円などを計上しています。

「快適な生活環境づくり」では、住宅リフォーム支援事業 1 , 6 0 0 万円、公園環境整備事業 1 0 2 万円ほか特別会計事業などで水道事業（上水・簡水）、下水道事業（公共・農集排）、ガス事業の予算を計上しています。

「環境にやさしいまちづくり」では、新規ごみ処理施設建設に伴うごみ処理施設基本計画等作成業務委託 1 , 7 6 4 万円、ごみ収集・焼却委託及びごみ焼却炉補修工事 2 億 5 , 0 1 2 万円などを計上しています。

「自然環境の保全」では、住宅用太陽光発電システム導入補助事業 3 2 0 万円を計上しています。

「災害に強いまちづくり」では、消防救急無線デジタル化基本設計委託 3 6 0 万円、消防団施設（ポンプ車庫）建替工事・消防団ポンプ自動車購入など消防施設整備事業 3 , 4 1 2 万円、自主防災組織事業 2 0 9 万円、木造住宅の耐震診断・改修工事補助 1 6 2 万円などを計上しています。

「安心安全なまちづくり」では、防犯灯新設修繕工事 1 , 0 0 7 万円、カーブミラー新設修繕工事 1 6 4 万円などを計上しています。

「交通ネットワークの整備」では、幹線道路整備事業 2 億円、市道整備事業 7 , 1 0 0 万円、雨水排水施設整備事業 3 , 1 8 0 万円、橋梁調査・診断・修繕計画策定業務 1 , 6 0 0 万円、コミュニティバス運行事業 3 , 5 0 0 万円などを計上してあります。

【人と文化を育むまちづくり】

「知・徳・体の調和のとれた子どもの育成」では、象潟小学校校舎耐震化事業 5,540 万円、金浦中学校武道場整備事業 1 億 2 3 4 万円、国際理解教育事業 1,226 万円、学校生活・学習サポート、学校図書司書補助員事業 5,672 万円、理科、算数・数学の学習支援事業 2 8 2 万円、小・中学校コンピュータ更新 2,673 万円、デジタル教科書導入 2 8 7 万円などを計上しています。

「多様な学習機会の提供」では、象潟公民館・仁賀保公民館耐震補強・図書室改修設計委託 1,014 万円、フェライト子ども科学館実験教室等 3 6 0 万円、白瀬南極探検隊 1 0 0 周年記念事業 9 8 0 万円、金浦寿大学など各種生涯学習講座等 1,962 万円などを計上しています。

「みんなが楽しめるスポーツの振興」では、仁賀保・金浦・象潟体育館耐震補強工事等 6,113 万円、B & G 海洋センター大規模改修及びプール塗装工事 5,560 万円、ブラウプリッツ秋田支援補助事業 3 0 0 万円などを計上しています。

「伝統文化の保存・継承」では、天然記念物「象潟」下刈委託等文化財保護・調査費 1,214 万円、鳥海山伝統芸能祭 1 5 1 万円、全国俳句大会 1 3 0 万円などを計上しています。

【活力ある産業のまちづくり】

「多様な農林業の振興」では、戦略作物高収量・高品質実現排水強化支援事業 7 3 0 万円、農地・水・環境保全向上対策事業 1,560 万円、高品質・良食味米生産体制強化事業 9 2 5 万円、中山間地域等直接支払事業 1 億 3,577 万円、森林総合研究所造林事業 1,925 万円、森林整備地域活動支援交付金 1,097 万円などを計上しています。

「資源を生かした水産業の推進」では、平沢・金浦・象潟漁港整備等負担金 2,733 万円、アワビ種苗放流事業 5 4 0 万円、漁業経営支援として漁業経営安定資金貸付金 1 億 1,000 万円などを計上しています。

「活力ある商工業の振興」では、新卒・離職者の緊急雇用促進助成金 1,000 万円、中小企業 ISO 認証取得促進助成事業 1 4 0 万円並びに認証取得促進アドバイザー業務委託料 2 6 4 万円などを計上しています。

「魅力ある観光の促進」では、観光物産センター整備基本構想検討・策定事業 1 0 6 万円、象潟ねむの丘中核施設大規模改修工事 2,018 万円、象潟物産センター改修工事 2 1 0

万円、温泉保養センターはまなす大規模改修工事及びガス発電装置導入費補助金 1,749万円などを計上しています。

【人と情報が交流するまちづくり】

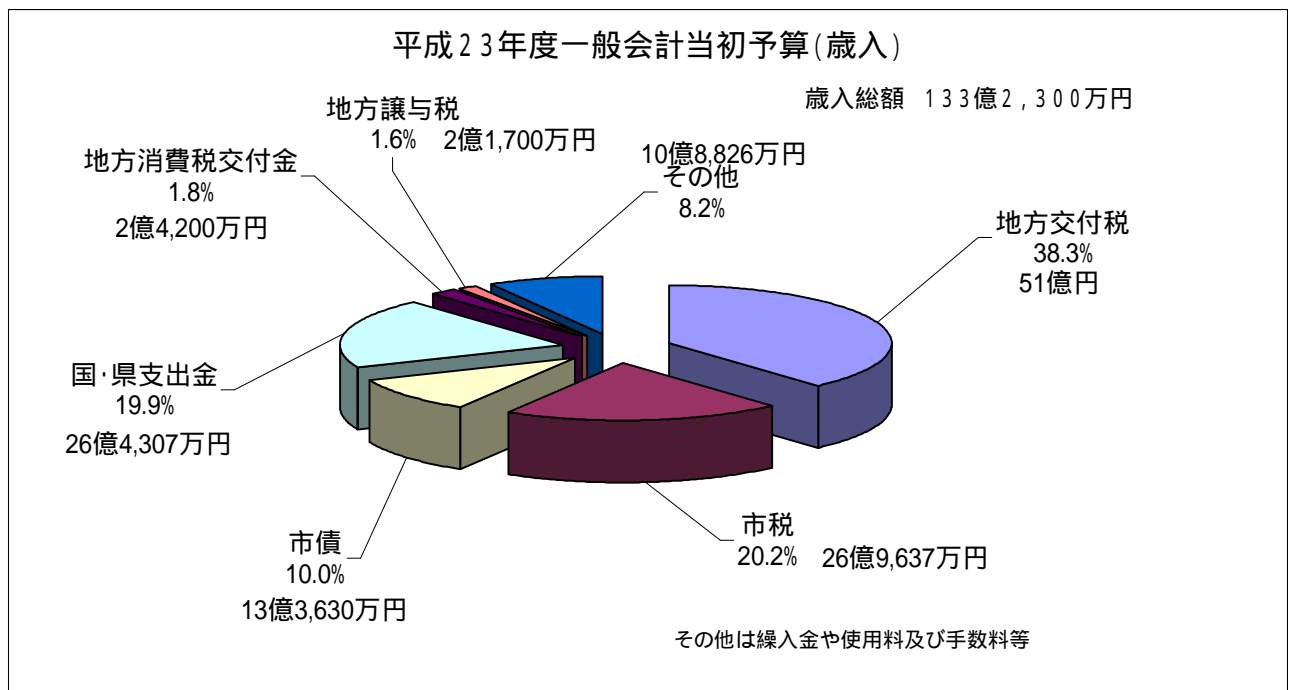
ショウニー・クライストチャーチ・アナコーテス・諸暨交流事業 866万円、各自治会集会施設整備費補助金 128万円、「ふるさと会」運営費補助金 200万円などを計上しています。

【協働と自立のまちづくり】

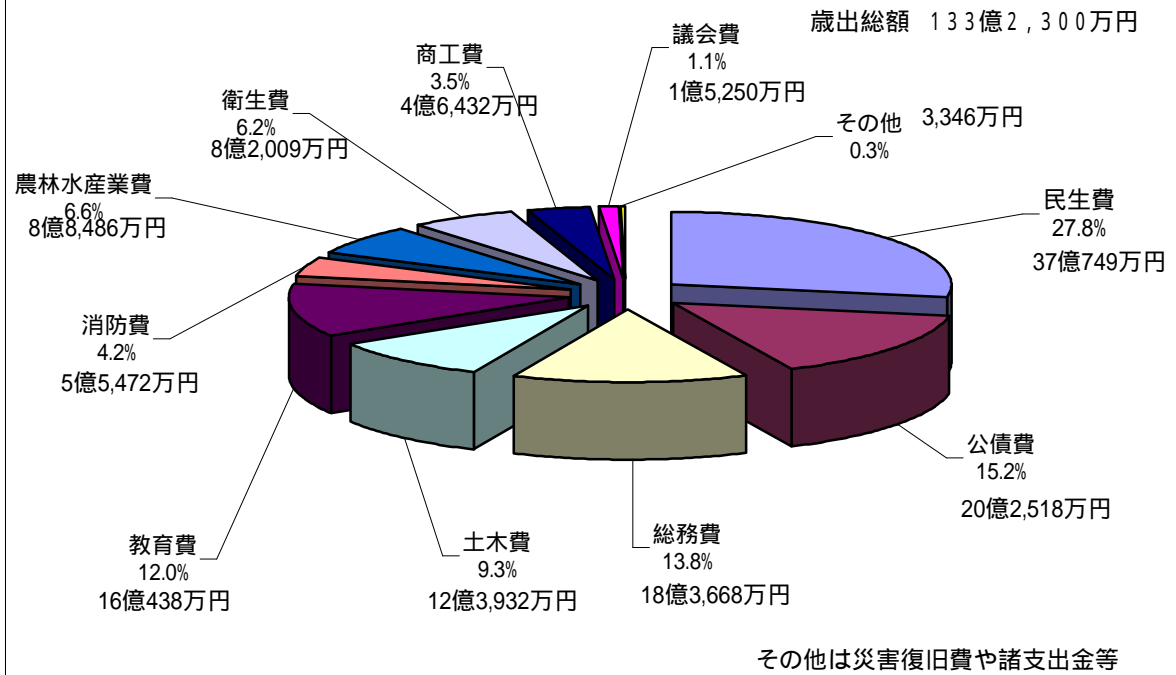
「市民参加による行政運営」では、総合発展計画住民検討委員会設置及び後期計画策定 180万円、夢いきいき 21 マイタウン事業 180万円などを計上しています。

「効率的な行財政運営の推進」では、公債費任意繰上償還 2億4,128万円、地域振興基金造成事業 3億円などを計上しています。

(図) 平成 23 年度一般会計当初予算の概要



平成23年度一般会計当初予算(歳出)



2. 特別会計

(単位：千円)

特別会計名	予算額
国民健康保険事業(事業勘定)	3,042,400
国民健康保険事業(施設勘定)	75,000
後期高齢者医療	235,934
簡易水道	97,291
公共下水道事業	1,076,527
農業集落排水事業	536,400
計	5,063,552